

枚方市立蹠跽中学校 【令和6年度 グランドデザイン】

SADA Junior High School

学校教育目標

自立 ～自ら考え、ともに学び、高めあう生徒の育成～

目指す子どもの姿

- ・自ら考え、行動する生徒
- ・自分も他者も大切にする生徒
- ・課題に対して粘り強く取り組む生徒

何ができるようになるか

○学校教育の基本

自分を伸ばす

- ・自分で考え、自分から取り組む
- ・自分で計画を立てて勉強する

みんなで伸びる

- ・話し合う活動を通じて自分の考えを深める

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・課題に対して関心を持ち、自分で考えようとしている
- ・他者の意見を聞き、自分の考えと照らし合わせながら、ともに学ぼうとしている
- ・互いに認め合い、支え合い、高めあおうとしている
- ・思いやりや感謝の気持ちを持ちながら、積極的に取り組もうとしている。

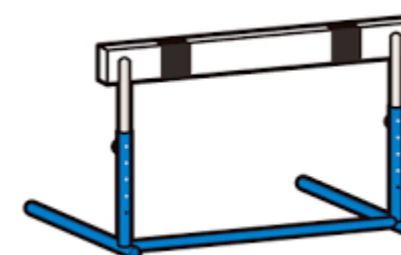
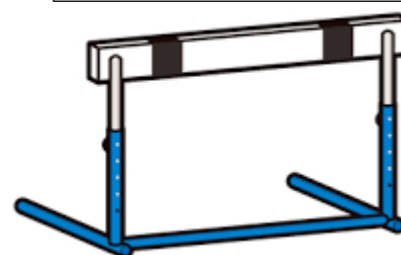
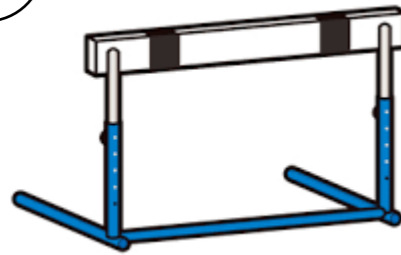
子どもの実態

- ・指示されたことなどに、素直に取り組んでいる。
- ・みんなで協力することは楽しいと感じている。
- ・他者の意見を聞こうとしている。

自ら考え、主体的に行動することが難しい。

課題解決に向けて、協働的に取り組むことが難しい。

聞いた意見や考えを比較・分析し、発展させることが難しい。



【校訓】 協力・自律・敬愛

子どもの取り組み

- ・毎日の授業
- ・学級活動 ・生徒会活動
- ・学年行事 ・生徒会行事
- ・学校行事

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・聴くことを大切にし、主体的に考え、対話を通して他者につながる
- ・単元や授業の中で、見通しをもって学習する
- ・自分で計画を立てて家庭学習に取り組む
- ・行事やクラス・学年活動を通して主体的に活動する

教職員の取り組み

- ・4人班や学び合い活動
- ・ICTやタブレットの活用
- ・学びのプランの活用
- ・わくわくするようなゴールの設定
- ・教科横断的なカリキュラム
- ・キャリアパスポート

指導体制

- 学力向上委員会 ○教科代表者会議
- 教科部会 ○分掌部会 ○ICT研修
- OJT ○研究授業 ○小中一貫研修

連携・協働

- 家庭の協力 □地域の協力
- 関係機関との連携
- 小学校との連携 □高校との連携

子どもの発達をどのように支援するか

◇「一人も取り残さない」子どもへの指導

- すべての生徒が学びを投げ出さない学習指導
- すべての生徒が周りを思いやることのできる生徒指導
- すべての生徒に居場所のある集団づくり
- すべての生徒が将来の夢を語る進路指導
- 健康安全教育の充実と危機管理の徹底

実施するために何が必要か

- 指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働